



仲間と心をひとつに ～ 11月13日(土) ～



6年生による終わりの言葉

11月13日には校内音楽発表会を実施しました。今回のテーマは「仲間と心をひとつに」です。この会を計画していた段階では、新型コロナウイルスの感染が拡大しており、会の実施さえも危ぶまれていました。音楽の授業でも「歌唱は禁止」「リコーダーや鍵盤ハーモニカを吹くことも禁止」という状況でした。そんななかで工夫されたのが今回のような形式です。児童一人一人が鍵盤楽器や打楽器を担当して演奏する合奏の発表ならば、感染症対策をとりつつ、これまでにひけをとらない内容のものになると考えました。これは小規模校ならではの恩恵でもありました。ただ、使用する楽器の種類、難易度、演奏する学年の発達段階に合致するものを選ぶとなると、なかなか大変です。その点では指導した教職員と休み時間も返上して練習を頑張った子どもたちを讃えたいと思います。今回のたよりの最後に紹介していますが、曲の選定はばっちりでも内容的にも素晴らしいものを披露できたのではないかと自画自讃していますが、今回は学級ごとの発表だったので、まさに「仲間と心をひとつに」した発表会となりました。

おまわりさんがやってきた ～ 10月27日(水) ～



10月27日には、複数のお客様をお迎えしました。3・4年生の教室には、福渡駐在所の田中さんをお招きして、社会科の学習である「安全パトロール110」の単元で、おまわりさんの仕事についてくわしく教えていただきました。警察の人は「交通事故や犯罪からわたしたちの生活を守る」ために一生懸命働いてくれていることを生の声で聞くことができました。



何年間も続けて、校門に立ってあいさつ運動をしたり、登下校の見守りや学区内のパトロールをしたりと福渡小学校の子どもたちにとっても身近なおまわりさんのお話は大変わかりやすく、充実した学びとなりました。

ユニセフ協会の方と一緒に勉強しました ～ 10月27日(水) ～



同じ日に6年生の教室には、ユニセフ協会の門さんら3名の方々にお越しいただきました。皆さん、小さなお子さんを連れて、子育てをしながらボランティア活動をされているそうです。ユニセフ協会の活動の目的や内容について分かりやすく教えていただきました。これから取り組むユニセフ募金の意義や集まったお金の使い途についてもしっかりと理解できました。



岡山市学童陸上運動記録会に出場しました ～ 10月30日(土) ～



10月30日(土)岡山シティライトスタジアムで岡山市学童陸上運動記録会がありました。本校からは6年生の河本葵さんがソフトボール投げで出場しました。これはあらかじめ設定された標準記録を突破した人だけが参加できる記録会です。河本さんは一人だけでしたが、福渡小の代表として堂々と競技ができました。今後もスポーツ少年団の大会でも頑張ってくれると思います。



福”っくフレンズが再開されました ~11月10日(水)



新型コロナウイルス感染症の影響で、活動を見合わせていた「福”っくフレンズ」の読みきかせを、今年度初めて行うことができました。今年も安藤さんと延江さんにお越しいただいて、1・2年生はなかよしルームで、3～6年生は英語ルームを使って行いました。どの子も真剣で、特に初体験の1年生は身を乗り出してお話を聞いていました。



11月 学校生活の様子

1年生 算数 ひき算

2年生 九九の学習

3年生 外国語

3年生 算数



1年生 図工



4年生 国語 紹介文

5年生 国語

6年生 プレゼン作成

6年生 走り幅跳び



1年生

音楽会 各学年の発表の様子



リズム合奏 「ぶんぶんぶん」



合奏 「聖者の行進」



ハンドベル演奏 「エーデルワイス」



合奏 「ドレミの歌」

3・4年生



ボディーパーカッション 「パプリカ」



合奏 「ドラゴンクエスト ロトのテーマ」

6年生



合奏 「カイト」



5年生

合奏 「アフリカンシンフォニー」

